

令和3年8月19日

関係者各位

「ワークセンター一条」における、新型コロナウイルス感染 濃厚接触者発生に関して（続報）

8月17日に、社会福祉法人函館一条が運営する通所事業所 ワークセンター一条において、職員の同居家族1名に新型コロナウイルス感染が確認され、事業所職員1名が濃厚接触者となった件について、その後の経過をお伝えします。

濃厚接触者に該当する、当該職員とその家族は、18日にPCR検査を行い、被検査者全員が陰性との診断を受けました。感染者である家族1名は療養施設で治療を受けることとなります。少しでも早い回復を祈っております。

当該職員に関しては、その後も自宅待機とし、8月30日以降に職場復帰をします。

検査結果に関しましては、すぐにワークセンター一条利用者の全家庭に連絡し、8月19日から通常通り事業を再開いたしました。

なお、当法人の職員ほぼ全員が8月中に新型コロナウイルスワクチンの職域接種2回目を終えたことを重ねてご報告いたします。

全国的に感染拡大が続いております。いつだれが感染してもおかしくない状況が続いておりますが、利用者・ご家族の皆さま、地域の皆さま、そして職員自身も充実した毎日を過ごすことができるように、創意工夫し協力しながら事業を継続してまいります。

引き続き、いわれなき差別や誹謗中傷、いたずらに個人情報を探る行為等は是非とも慎んでくださいますよう、心よりお願い申し上げます。

社会福祉法人函館一条では、今後も速やかに情報をお伝えしていきます。改めて利用者・ご家族の皆さま、地域の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

社会福祉法人 函館一条
理事長 尾形 永造

ワークセンター一条
管理者 木田 祥平